

☆ 島津GCMS-QP2010 ultra 使用時の注意事項（2023.7～）

- ① 測定終了後のサンプルは放置せず速やかに持ち帰る。
- ② バッチファイルは基本的に自分用のものを使う。
ただし、前の人が測定中の時は、最後の行に自分の測定分を追加してもよい。
- ③ 3時間以上連続で使用する場合は、測定記録用紙の備考欄に割り込み測定の可否を記入する。
割り込み測定したい場合は、備考欄に「割り込み可」と記載されていることを確認の上、割り込みしたことを備考欄に記録する。
- ④ 洗浄溶媒が無くなっていないか、こまめにチェックする。
足りない分は、テーブル上の洗瓶から継ぎ足してよいが、溢れることがないように、必ず廃液を処分する。
(廃液入れは冷蔵庫上にある。)
溶媒は、右から「アセトン」「メタノール」「アセトン」の順。